科目名	基礎電磁気	英語科目名	Basic Electromagnetic Theory			
開講年度・学期	平成28年度前期	対象学科・専	電気電子創造工学科2年			
授業形態	講義	攻・学年 必修 or 選択	必修			
単位数	1 単位	単位種類	履修単位			
	「単位 田中 昭雄	<u>単位性類</u> 居室(もしくは	*			
		所属)	電電・物質棟1階			
電話 内線 233 E		E-mail	atanaka@小山高専ドメイン名 授業の到達目標との対応			
授業の到達目標		大 小山高専の 教育方針	○ 到達日標との学習・教育到達 目 標(JABEE)	JABEE 基準		
1. 電流による磁界の できる。	よる磁界を計算	3				
2. ビオサバールの法	レミングの法則	3				
等を理解し、磁界						
3. 静電現象について	立を計算できる。 	3				
4. コンデンサ回路に	量を計算できる。	3				
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法					== /m	
到達目標1~4:中間試験と定期試験の平均点に対して80%、および適宜行う課題提出物20%によって評価し、 合わせて60%以上の成績で達成とする。						
評価方法						
中間試験と定期試験の平均点に対して80%、課題提出物20%の						
授業内容	授業内容					
1. 磁気現象、磁界 2. 磁気回路		16. 17.				
3. 電磁誘導作用(電磁誘導、誘導起電力の大きさと向		18.				
き) 4. 電磁誘導作用(渦電流、インダクタンス1)		19.				
5. 電磁誘導作用(インダクタンス2)		20.				
6. 電磁力(磁界中の電流に働く力)		21.				
7. 電磁力(電動機の原理、磁界中コイルのトルク)		22.				
8. 前期中間試験		23.				
9. 静電現象(摩擦電気、静電力)		24.				
10. 静電現象(静電誘導、静電遮蔽)		-	25.			
11. 電界、電位、電束密度		26.				
1 2 . コンデンサ、静	_	27.				
13. コンデンサの接	28.					
14. コンデンサに蓄	29.	29.				
15. 定期試験の解説	30.					
(定期試験)(試験返却、解説)						
キーワード 磁界、ビオサバールの法則、アンペアの周回路の法則、右ネジの法則、フレミング左手の法 則、ファラデーの法則、電界、電位、クーロンの法則、静電容量、合成静電容量						
教科書 高橋、増田著、「わかりやすい電気基礎」(コロナ社) 安西 治、他4名共著「わかりやすい電気基礎トレーニングノート」(コロナ社)						
参考書 電気・電子工学の入門書(図書館、書籍店で自分で探すのも勉強の内)						
カリキュラム中の位置づけ						
前年度までの関連科目		基礎電気電子工学、エンジニアリング数学 I				
現学年の関連科目	エンジニアリング数学Ⅱ					
次年度以降の関連科目 電磁気学I、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 電磁気学I、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 電磁気学I、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 電						
理						
シラバス作成年月日 平成28年2月11作成						
Z Z Y Y I I I M C V T C D T T I I I I I I I I I I I I I I I I I						